

診療情報及び診療時に採取・保管された検体を用いた研究に関するお知らせ

愛知県がんセンター

愛知県がんセンターでの診療情報および診療時に採取・保管された検体を
下記機関に提供し、下記研究に用いることになりましたのでお知らせします。

記

1. 研究責任者	清水泰博
2. 研究課題名	Borderline resectable 膵癌に対する術前S-1併用放射線療法後のCT検査における切除可能性診断法の検討
3. 研究の目的・方法	膵癌化学放射線療法後の患者において、治療前後の造影CT所見を比較し、組織学的R0切除との関連性を後方視的かつ探索的に検討することで、造影CT検査における切除可能性についての診断能を明らかにする。さらに膵癌化学放射線療法後の造影CT検査における標準的な治療効果判定の確立を目指す。 研究期間: 2017年12月20日から2年間 (遺伝子解析: ①行う②行わない)
4. 研究の対象となる方	2012年から2017年までの間にJASPAC05試験に登録された方
5. 研究に用いる検体・情報の種類	検体名() 診療情報内容(臨床情報と化学療法前後のCT画像)
6. 他機関への提供方法	郵送
7. 利用する者の範囲	国立がん研究センター東病院(小林達伺) JASPAC(日本膵癌補助化学療法研究グループ)施設

- ① この研究の科学的妥当性と倫理性は、当院の倫理審査委員会、遺伝子解析研究倫理審査委員会などにおいて厳重に審査され、承認されています。
個人情報のお安全保護については、万全の体制下にて管理され実施されます。
また、調査項目は既存のデータであり、何らかの負担を生じることはありません。
- ② 具体的な研究内容を知りたい、あるいは、今回の研究に用いること、提供を拒否したい場合には下記の間い合わせ窓口までご連絡下さい。

☆お問い合わせ☆

愛知県がんセンター 中央病院臨床試験部試験支援室
倫理審査委員会事務局

住所 : 〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿1番1号

FAX : (052-764-2963)

e-mail: irb@aichi-cc.jp

(お問い合わせは、FAX、e-mail 又は郵送でお願いいたします。)